

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年2月15日

上場会社名 株式会社イーエムシステムズ

(コード番号:4820 東証第二部)

(URL http://www.emsystems.co.jp/)

代 表 者 役職・氏名 代表取締役社長 國光 浩三

問合せ先責任者 役職・氏名 執行役員管理部長 宮城 孝誓 TEL: (06)6397-1888

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

税金費用については、年間予測税率により算定しております。

引当金並びに重要性の低いものについては、一部簡便な手続きを用いております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日 ~ 平成18年12月31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期(当期)純利益
	百万円	6 百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年3月期第3四半期	8,362 22.9	1,201 34.9	1,211 36.3	667 42.3
18年3月期第3四半期	6,803 35.0	890 -	888 -	468 -
(参考) 18年3月期	9,573 30.9	1,317 189.4	1,280 165.0	745 169.6

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益		
	円	銭	円	銭	
19年 3 月期第 3 四半期	84	34	83	05	
18年3月期第3四半期	67	89	67	43	
(参考) 18年3月期	102	43	101	30	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当四半期まで(4~12月累計)の売上高は8,362百万円(前年同期比22.9%増)、経常利益1,211百万円(同36.3%増)、四半期純利益667百万円(同42.3%増)となりました。

調剤薬局全体としましては、平成18年4月に実施されました医療制度改正の影響を受け、収益確保が厳しくなっており、事務の効率化だけでなく間接部門の経費率の改善を図る等、経営手法はもとより調剤薬局の業務全体を見直す機運が、引き続き高まっております。また、調剤薬局併設型ドラッグストアの増加や、地域密着型調剤薬局の大規模調剤薬局チェーンやドラッグストアとの資本・業務提携も加速しており、生き残りをかけ厳しい状況で推移しております。

調剤薬局向けシステム事業につきましては、第4四半期に急増する自社リプレース案件を第3四半期の成果に結び付けるべく販売促進に努めましたが、平成18年6月より本番稼動しました「EMフィールドコミュニケーションセンター」(非対面営業センター)の活動により、「Recepty」における旧製品からの自社リプレース獲得へと繋がっているものの、調剤薬局の医薬品卸問屋との仕入れ価格の未妥結や平成18年10月施行の老人保健法改正需要が一段落したことで販売件数の伸びの鈍化がみられました。しかしながら、平成19年4月の結核予防法廃止に伴う部分的法改正見通しもあり、システム更新の需要減は一時的なものと見ており、第4四半期以降の自社リプレースを安定的に進めるために新施策を実行し、需要を喚起してまいります。

ネットワーク事業につきましては、「NET-Recepty」「NET- α 」等の需要が引き続き堅調であり、順調に導入されております。また、平成18年9月よりASPソリューションの技術基盤を活用し、インターネットを通じて服用方法や服用履歴等の情報を提供する患者向け情報サービスの実証実験を継続しており、患者主体の医療を実現させるコンテンツの商品化に向けてブラシュアップを進めてまいります。

なお、政府方針であるレセプトオンライン請求対応にも積極的に準備を推進してまいります。

医科システム事業につきましては、平成18年11月に新製品「Medical Recepty」を発売し、来期からの全国展開に向けて近畿地区を足がかりとした営業展開,販売強化を図っております。さらに第4四半期からは関東地域での営業展開を開始しました。

調剤薬局事業につきましては、当四半期にノロウイルスによる感染症が流行し、短期投薬処方による処方箋単価の減少 はあったものの、一店舗あたりの処方箋枚数の増加へと繋がり、概ね堅調に推移しました。薬剤仕入れ価格は引き続き交 渉中であり、今期中に決定する見通しであります。今後も、地域に密着した門前薬局として医療サービスの向上に努めて まいります。

平成17年2月に取得した土地につきましては、平成20年3月のビル竣工に向け昨年9月に工事着工後順調に進んでおります。テナントの誘致においては多くの申し入れがあり、当初6階から13階の8フロアーを予定し、EMシステムズとして4階と5階の2フロアーを使用する計画でありましたが、当社使用フロアー面積を縮小してテナント需要に少しでも対応することで見直しを進めております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純	資産
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	10,262	6,870	66.0	855	18
18年3月期第3四半期	10,207	3,622	35.5	524	50
(参考) 18年3月期	9,906	6,248	63.1	786	54

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	55	1,104	301	608
18年3月期第3四半期	267	183	174	1,708
(参考) 18年3月期	1,195	239	1,399	1,356

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は、主に有形固定資産の増加により、前期末に比べ356百万円増加となりました。 負債につきましては、主に未払法人税等が減少したことにより、前期末に比べ266百万円減少となりました。

【参考】

1. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日 ~ 平成18年12月31日)

(1)経営成績(個別)の進捗状況

	売上	高	営業	利 益	経常	利 益	四半期(当期) 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万F	円 %	百万円	%
19年3月期第3四半期	6,398	23.2	1,165	34.8	1,178	36.4	648	42.4
18年3月期第3四半期	5,192	41.4	864	-	864	-	455	- [
(参考)18年3月期	7,341	35.0	1,274	234.7	1,240	203.3	720	208.5

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調 1 株当たり四 (当期)純	半期
	円	銭	円	銭
19年 3 月期第 3 四半期	82	02	80	77
18年3月期第3四半期	65	99	65	55
(参考) 18年3月期	98	74	97	65

(2) 財政状態(個別)の変動状況

	総資産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり糾	資産
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	9,533	6,732	69.6	837	74
18年3月期第3四半期	9,551	3,514	36.8	508	99
(参考)18年3月期	9,247	6,128	66.3	771	39

2. 平成19年3月期の業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

〔業績予想に関する定性的情報等〕

当四半期の業績は見通しより若干の未達ではありましたが、第4四半期に急増する自社リプレース案件を安定的成果に 結び付けるための新施策を実行するため、平成18年11月16日に公表しました業績予想に変更はありません。

平成19年3月期の(連結)業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	11,631	2,019	1,102

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 139円37銭

平成19年3月期の(個別)業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当期 純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	9,038	1,955	1,065

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 134円80銭

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであります。 予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円、%)

科目	当四半期 (平成19年3期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3期 第3四半期末)	増	減	(単位:十円、%) (参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	534,315	1,534,680			1,182,070
受取手形及び売掛金	2,727,249	2,445,826			2,479,288
有価証券	103,445	203,301			203,311
たな卸資産	265,752	339,533			265,064
繰延税金資産	157,721	115,606			157,606
その他	115,120	91,999			52,665
貸倒引当金	278	266			5,049
流動資産合計	3,903,327	4,730,682	827,354	17.5	4,334,958
固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物	367,538	418,383			411,120
土地	3,861,317	3,917,207			3,917,207
建設仮勘定	1,038,838	-			-
その他	218,945	192,501			286,892
有形固定資産合計	5,486,639	4,528,091	958,547	21.2	4,615,219
無形固定資産					
ソフトウェア	111,128	223,021			197,452
その他	5,918	5,918			5,918
無形固定資産合計	117,047	228,940	111,893	48.9	203,371
投資その他の資産					
敷金及び保証金	306,061	291,686			292,850
その他	449,477	428,160			459,749
貸倒引当金	138	13			84
投資その他の資産合計	755,400	719,832	35,567	4.9	752,516
固定資産合計	6,359,087	5,476,865	882,222	16.1	5,571,107
資産合計	10,262,414	10,207,547	54,867	0.5	9,906,065
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	568,655	522,379			571,552
短期借入金	750,000	3,800,000			300,000
1 年以内返済予定長期 借入金	-	89,800			41,000
未払法人税等	216,380	286,943			565,903
賞与引当金	145,736	87,161			243,135
その他	686,337	556,518			804,773
流動負債合計	2,367,110	5,342,803	2,975,692	55.7	2,526,364

(単位:千円、%)

当四半期 (平成19年3期 第3四半期末)	3月期
固定負債 繰延税金負債 692,939 826,235 退職給付引当金 167,376 154,423 役員退職慰労引当金 7,755 111,741 製品保証引当金 156,339 147,076	695,564 160,361 115,312
繰延税金負債 692,939 826,235 退職給付引当金 167,376 154,423 役員退職慰労引当金 7,755 111,741 製品保証引当金 156,339 147,076	160,361 115,312
退職給付引当金 167,376 154,423 役員退職慰労引当金 7,755 111,741 製品保証引当金 156,339 147,076	160,361 115,312
役員退職慰労引当金 7,755 111,741 製品保証引当金 156,339 147,076	115,312
製品保証引当金 156,339 147,076	
	158,236
その他 - 3,155	
	2,008
固定負債合計 1,024,409 1,242,631 218,221 17.6 1,	131,482
負債合計 3,391,520 6,585,434 3,193,913 48.5 3,	657,847
(資本の部)	
資本金 - 389,209 1,	563,209
資本剰余金 - 360,994 1,	534,314
利益剰余金 - 2,859,624 3,	136,697
その他有価証券評価差 額金 - 12,879	14,697
自己株式 - 595	699
資本合計 - 3,622,112 6,	248,218
負債、少数株主持分及び 資本合計 - 10,207,547 9,	,906,065
(純資産の部)	
株主資本	
資本金 1,569,670 -	-
資本剰余金 1,540,774 -	-
利益剰余金 3,655,423 -	-
自己株式 699 -	-
株主資本合計 6,765,168	-
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差 額金 10,863 -	-
評価・換算差額等合計 10,863	-
新株予約権 94,862	-
純資産合計 6,870,893	-
負債純資産合計 10,262,414	-

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:千円、%)

					(+ 2
科目	当四半期 (平成19年3期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3期 第3四半期)	増	減	(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	8,362,953	6,803,736	1,559,217	22.9	9,573,961
売上原価	3,895,460	3,210,824	684,636	21.3	4,485,135
売上総利益	4,467,492	3,592,911	874,580	24.3	5,088,826
販売費及び一般管理費	3,265,830	2,702,214	563,615	20.9	3,771,081
営業利益	1,201,662	890,697	310,965	34.9	1,317,744
営業外収益	40,367	41,459	1,092	2.6	56,085
営業外費用	30,772	43,715	12,942	29.6	93,141
経常利益	1,211,257	888,442	322,815	36.3	1,280,688
特別利益	115,797	33,060	82,736	250.3	5,630
特別損失	93,664	21,776	71,887	330.1	22,389
税金等調整前四半期(当 期)純利益	1,233,390	899,726	333,664	37.1	1,263,928
税金費用	566,077	430,904	135,172	31.4	518,034
四半期(当期)純利益	667,313	468,821	198,491	42.3	745,894

3. (要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期連結会計期間(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				評価・換算差額等				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等	新株予約権	純資産合計
前連結会計年度末	1,563,209	1,534,314	3,136,697	699	6,233,521	14,697	14,697	-	6,248,218
当四半期中の変動額									
新株予約権の行使	6,460	6,460	-	-	12,921	-	-	-	12,921
剰余金の配当	-	-	118,587	-	118,587	-	-	-	118,587
役員賞与	-	-	30,000	-	30,000	-	-	-	30,000
四半期純利益	-	-	667,313	-	667,313	-	-	-	667,313
株主資本以外の項 目の当四半期中の 変動額(純額)	-	-	-	-	-	3,834	3,834	94,862	91,028
当四半期中の変動額 合計	6,460	6,460	518,726	-	531,647	3,834	3,834	94,862	622,675
当四半期会計期間末	1,569,670	1,540,774	3,655,423	699	6,765,168	10,863	10,863	94,862	6,870,893

4. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当四半期 (平成19年 3 期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成18年3期 第3四半期)	(単位:十円) (参考) 平成18年3月期
区分	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,233,390	899,726	1,263,928
減価償却費	197,158	175,969	242,775
退職給付引当金の増加額	7,015	14,344	20,282
役員退職慰労引当金の増減額	107,557	7,739	11,310
製品保証引当金の減少額	1,897	47,632	36,472
賞与引当金の増減額	97,398	98,951	57,022
貸倒引当金の減少額	4,716	10,488	5,634
受取利息及び受取配当金	3,280	874	1,237
支払利息	1,912	13,310	17,099
商品評価損	-	-	45,528
株式報酬費	94,862	-	-
新株発行費	-	-	22,097
売上債権の増加額	247,960	276,747	310,209
たな卸資産の増減額	688	10,849	18,090
仕入債務の増減額	2,897	18,517	67,690
その他	97,347	1,589	199,668
小計	970,595	685,653	1,611,940
利息及び配当金の受取額	3,272	881	1,237
利息の支払額	2,938	13,138	16,637
法人税等の支払額	915,518	406,033	401,191
営業活動によるキャッシュ・フロー	55,411	267,362	1,195,348
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	1,180,217	153,726	160,727
無形固定資産の取得による支出	10,883	20,063	28,831
子会社株式の取得による支出	-	10,000	10,000
その他	86,743	-	39,987
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,104,357	183,789	239,547
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	450,000	-	3,500,000
長期借入金の返済による支出	41,000	122,400	171,200
株式の発行による収入	12,921	-	2,325,222
配当金の支払額	118,587	48,341	48,341
その他	2,008	3,867	5,118
財務活動によるキャッシュ・フロー	301,325	174,608	1,399,437
現金及び現金同等物の増加額	747,620	91,035	443,635
現金及び現金同等物の期首残高	1,356,381	1,800,017	1,800,017
現金及び現金同等物の期末残高	608,760	1,708,982	1,356,381

5.セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期

(単位:千円)

	調剤薬局向けシ ステム事業及び その関連事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	6,398,227	1,997,853	8,396,080	33,127	8,362,953
営業費用	5,232,600	1,955,881	7,188,482	27,191	7,161,290
営業利益	1,165,626	41,971	1,207,598	5,935	1,201,662

前年同四半期

(単位:千円)

	調剤薬局向けシ ステム事業及び その関連事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	5,192,795	1,648,357	6,841,153	37,416	6,803,736
営業費用	4,328,268	1,613,681	5,941,950	28,911	5,913,039
営業利益	864,526	34,675	899,202	8,505	890,697

(注)1.事業区分の方法

事業区分は、製・商品の性質及び販売市場の類似性を考慮して区分しております。

2 . 各区分に属する主要な製商品

事業区分	主要製商品				
調剤薬局向けシステム事業 及びその関連事業	調剤レセコン、医科レセコン、ネットワークシステム、薬袋プリンタ、 各種サプライ及びメンテナンスサービス				
調剤薬局事業	医薬品				

[所在地別セグメント情報]

当四半期、前年同四半期において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該 当事項はありません。

6.販売の状況

(単位:千円、%)

事業の種類別セグメントの名称		当四	半期	前年同		
		金額	構成比	金額	構成比	増減率
	調剤システム	5,319,838	63.6	4,259,044	62.6	24.9
調剤薬局向け システム事業 及びその関連 事業	医科システム	155,413	1.9	130,399	1.9	19.2
	ネットワーク システム	204,201	2.4	134,482	2.0	51.8
	サプライ	535,945	6.4	504,652	7.4	6.2
	保守サービス	149,702	1.8	126,800	1.9	18.1
	計	6,365,100	76.1	5,155,379	75.8	23.5
調剤薬局事業		1,997,853	23.9	1,648,357	24.2	21.2
合計		8,362,953	100.0	6,803,736	100.0	22.9